

第46回技術総合支援フォーラム



主催 NPO法人新現役ネット 技術総合支援グループ (GSSG)
共催 NPO法人新現役ネット ミドル塾

企業経営における決断の時期

～電気自動車、カーボンニュートラル、コロナの先はどうなる～

【講演概要】

決断は将来が見通せない時期に下すことが最も重要です。将来が見通せる時期に決断しては、その時は既に遅く意味がないのです。つまり、将来を見通せない時期に将来をいかに洞察して決断するかがカギとなります。

今年は、自動運転と電気自動車・第3次 AI ブーム・カーボンニュートラルのグリーン電力・インダストリー4.0 のIoT/5G という産業の大変革に適應すべく事業の再構築や、コロナの先はどうなるかに向けて変化の対応に迫られ、その方向性を決める決断が必要な年になっています。

横河電機と東京大学に20年ずつ身を置き、企業の組織運営と大学の研究開発における意思決定と決断の時期に大きな相違があることを実感すると同時に、決断の遅れが目に見えにくい形として大きな損失を生んでおり、それが見過ごされていることを経験してきました。

企業と大学で仕事をし、数多くの決断に関わってきて得られた経験や知見から、「決断の時期」を見誤ることのリスクと、どうしたら正しい時期によりの確な決断を下せるかを皆さまと一緒に考えたいと思います。

【講師紹介】

1956年東大工学部卒、横河電機株入社し、計測用電子回路やセンサなど研究開発に従事
1972年に工学博士の学位を取得する。1975年に横河電機を退職し、東大工学部教授に
就任、計測工学やセンサ工学の研究と教育に従事した。1993年東大を定年退職、横河電
機株に再入社し、技術担当常務として技術経営や品質保証を担当した。1995年より
2000年まで横河総合研究所会長を勤めた。企業に約20年と大学に約20年勤務となる。
現職 (公益財団法人) 大河内記念会 理事長。



日時： 2月17日 (木) 18:00 ~ 19:30
※ZOOMへの入室可能時間：17:45

会場：ZOOMによる ONLINE 開催
※ミーティングIDとパスコードは
開催前日までにお送りいたします。

講師：山崎弘郎 氏

会費：無料
定員：100名様

申込み：E-mailで下記をお書き添えの上
お申込み下さい。

▷ gforum2021@ml.gssg.jp

・件名：「第46回フォーラム」
・氏名、ご職業